

CFA ジャパンリジョン 2004 年ゼネラルミーティング議事録

2004 年7月 25 日(日)13:00-15:00

横浜ロイヤルパークホテル

代議員参加クラブ33

サンフラワーキャットクラブ、インフィニティーキャットファンシヤーズ、キャットコミュニケーションプロセス、猫語りキャットクラブ、がんば神戸キャットクラブ、マウントフジキャットクラブ、サン京都キャットクラブ、リパティーキャットクラブ群馬、ソマリキャットファミリー、トイキャットクラブ、ジャパンアイチキャットファンシヤーズ、サクラキャットクラブ、ヨコハマベイキャットファンシヤーズ、マウントノーザンキャットクラブ、ロイヤルオールブリードキャットクラブ、ジャパンリパティキャットクラブ、アメリカンショートヘアークラブジャパン、アブシンベルキャットクラブ、レックスオリエンタルキャットクラブ、ヘブンリーハッピーキャットクラブ、大阪フィロキャットソサエティー、テレストリアルキャットクラブ、神戸ブルーウェーブキャットクラブ、スマイルキャットクラブ、サンパシフィックキャットクラブ、エンチャンテッドキャットファンシヤーズ、エンシャンキャピタルキャットソサエティー、ジャパンアカデミックキャットソサエティー、ジャパンNFCブリードクラブ、ラッキーキャットクラブ、東京フィラインファンシヤーズ、キャメロットキャットキングダム、フレンドリーインターナショナル

委任状8通

ポカホントスキャットクラブ、ジャパンシェーデッドファンシヤーズ、A-1キャットアカデミー、紀伊キャットファンシヤーズ、キャッツアイファンシヤーズ、ジャパンキャットファンシヤーズ、エースキャットファンシヤーズ、ベルチェブランキャットクラブ

一般参加13人

【議長選出】

[小泉] それでは、2004年度のゼネラルミーティングを始めます。最初に議長を新本洋土さんをお願いしたいと思います。

[拍手で承認]

【事業報告、事業計画、会計報告】

[新本] まず現在、出席クラブが24、委任状が7通で、合計31クラブですので、61クラブの過半数を超えています。まず報告事項、昨年度の事業報告と今年度の事業計画について。
[小泉] 昨年8月にヒルズ大学セミナー、東京で70人を集めた。今年の正月にはハッピーニューイヤーショーとして、米国より6人、オーストラリアより2人のジャッジを迎えてリジョナルショーを行った。写真家のラリー・ジョンソンさんも招聘。225頭集めて盛況でした。今年の5月には、ヒルズ大学セミナーを大阪で開催。ちょっと集まりが少なかった。昨年の7月のアワードは、色々ハプニングがあった。会場のホテルが急に変更。
今年度の事業計画は、まず昨日(7月24日)リジョナルショーを開催。1day6リングショーに157頭のエントリーがあり、盛況。利益を目的とせず、出陳料1万円、ということで開催しました。朝8時からセッティングして、6時半に終了して撤収、という忙しいショーでしたが、出陳者の皆さんには喜んでいただけたことと思う。本日の横浜でのリジョナルアワード。来年はどこでやるのがいいのか、またみなさんと検討したい。8月に青山ケンネルでヒルズ大学セミナー。10月には、クオリファイショーが復活。さらに、新年会をやってはどうか、このゼネラルミーティングは誰でも参加できるが、1月にはクラブの方々が集まってのミーティングを開催できたらと思う。それから5月にまたヒルズ大学セミナーを計画しています。
[守谷] リジョンホームページの更新があまりうまくいってない

ように思う。いついっても前の記事しかなく、What's Newになっていない。

[新本] 昨年秋に管理を引き継いでから、実働スタッフがおらず、あまり更新もできなく申し訳ない。今年度は4人のスタッフでタイムリーな更新ができるようにしたい。

議長からの質問ですが、ハッピーニューイヤーショーはスポンサーにもとても好評だったと聞いています。あのようなショーをまた開催する計画は。

[小泉] 毎年はできないが、2年に一度くらいできたらいいと思う。みなさんいかがでしょうか。[拍手]

[若松] キャットショーを開催するにあたって、エントリークラブが使うプログラムがある。各クラブで専用のプログラムを買ってエントリー受付をすることがある。ロイヤルオールブリードキャットクラブでも使っているが、他クラブから質問がけっこう寄せられる。けっこうクセがあるプログラムで、データがこわれたりすることもある。ホームページにマニュアルを載せてはどうか。マニュアルが英語なので、日本語で使い方を載せるなどしていただければ。

[新本] マニュアルが日本語化されていれば、だいたい使えるものなのか。勉強会をやっていただけたらいいのでは。

[若松] 勉強会やりましょう、という時には、参加されるクラブには、プログラムとパソコンをそれぞれ用意していただくことになる。講習会で1台のパソコンを見ていても、理解できないかも。解説書のようなのをホームページに載せてみては。

[新本] まずはマニュアルを載せて、それを見て、プログラムを購入するクラブが増えてくれば、みんなで集まって講習会を開いては。[拍手]

[新本] それでは阿部博子さんから会計報告を。

[阿部] お手元の会計報告をご覧ください。最後の部分から個々のイベントの収支報告で、まずは5月31日と6月1日に行われたリジョナルショー、黒字はリジョン収入に繰り入れた。ジャパンアワード大阪、これは黒字分は主催クラブとリジョンで折半して分配。セミナー2回分の収支報告と、1月のリジョナルショーは、ほんのちょっぴりの黒字に。外人ジャッジだけで8リングありますと、225エントリーでも、ぎりぎりの収支。で、もう1枚はこれらを全部含んだリジョンの会計報告書です。種々の立替金なども別に計上してある。スタンダード売掛金というのは、スクールにまとめて納品したのですが、まだ入金されてない。それと、あとで議論されると思うが、リジョンウェブサイト(ホームページ)の無料化の議案が通れば、本年度入金された方にはお返しする予定。

[小泉] 立替金や未収金が入ってくれば、もう少しリジョンの残高が増えます。

[阿部] 常に立替金や、未収金、未払い金などがありますが、常時、500万円くらいのお金はリジョンにある。

[櫻井順] 以前からリジョンに積み立てられているお金が何百万もあるんですが、立て替え払いなどで百万単位のお金が必要で運転資金が必要であることはわかる。適正な積立金額を試算し、年間の支出計画をたてて、行事予定に金額を設定しておくのがよい。細かく決めて、分科会のようなものを作って決めていっては、次の集会の時に提示して頂きたい。

[守谷] 予算の費目を作って、500万円が有効に使われているということが見えるようにしたらよい。

[新本] 昨年の会議で事業計画と予算を作ったと提案されていたが、今回は間に合わなかったのでしょうか。リジョンには

常に500万円程度ありますが、年間の支出がほぼ400万円規模ですから、流動資産が特に大きいというほどでもない。予算委員会を作って、うまくお金を回転させていただきたい。
[早田]事業計画や予算を文書で出してもらおうといい。決算をこういう風に出してもらっていますから、計画の方も。
[新本]では、事業報告、事業計画、会計報告につきましてご承認いただけますでしょうか。 [拍手で承認]

[クラークフィーおよびクラークへの便宜供与について]
[新本]では次の協議事項ですが、クラークフィーの適正化について、小泉ディレクタ。
[小泉]クラークフィーについては、ショールールに明確な規定があるので、これを守って欲しいということです。
[早田]クラークフィーが足りない場合があったということか。
[小泉]逆の、高すぎる、という事です。
[早田]それはクラークが高い額を要求するという事か？
[小泉]クラークフィーが高騰している。いつも問題になるが、最低額の保障はショールールにしたがえばいい、ジャッジもクラークも、いくら渡すかがクラブによって大きく違うと。
[早田]一律いくらに決めてもショールール違反になる。あちらのクラブは4千円だった、こちらは安かった、駐車場代をくれた、くれない。
[島田み]ドルと円のレートの違いもあります、ジャッジへの支払いについては、高速代やガソリン代を請求してないです。
[小泉]ジャッジについては、請求書を出しましょうと以前決めたが、なかなかみなさん出して下さらない。
[新本]ジャッジフィーの議題は別にあるので、後にして、クラークフィーと、クラークを含むスタッフの駐車場の準備の問題について、クラークにはクラークフィー以外のものを支払わなくてはならない義務はクラブにはない。クラブはジャッジに交通費や宿泊費を払う義務はある。クラブがクラークに駐車場を用意したとすれば、それは好意でやっていることであって、だからといって駐車場を要求すべきではないということか。
[守谷]ライセンスのないクラークにはクラブはクラークフィーを払う義務はないが、たとえば3人、ノンライセンスのクラークがいて、クラブがそのうち1人だけにクラークフィーを払ったという例を知っている。こういうのもよくない。ショールールに定められているのは最低額で、クラークフィーに寄付がつけば、10倍、20倍払うクラブも米国ではあると聞く。上限は定められてないので各クラブの判断ではないか。
[小泉]駐車場がない場合には、クラーク間で待遇の差がないようにしてほしい。
[若松]私がライセンスを取って、マスタークラークにもなって、その時には自分もキャットショーの運営に参加していきたい、勉強させてもらっている、という気持ちだった。クラークフィーをもっとくれとか、駐車場代をくれ、というクラークは、心構えがそもそも違うのではないか。出陳料をクラークフィーで取り返そう、という気持ちかもしれない。ノンライセンスのクラークは勉強させていただいている、という気持ちがある。
[守谷]この後、クラークミーティングがあるのだが、ショー開催クラブにアンケートを取った。大阪のクラッキングスクールのベテランクラスのところ、色々な意見も出た。アルバイト代稼ぎ気分も困るが、しかしクラークをさせてやるから、猫を出陳しろ、設営に早く来い、あれこれクラブから要求されるのも困る。ベテランクラークの中には、ずっとクラークをやっけてなくて、ライセンスのための「ちょいやりクラークも。進行はスムーズかもしてないがメカニックミスを見落とすクラークがまあある。ジャッジからは、カタログへの記入を馬鹿丁寧にしないでよ、読めればいいから早く進行してほしい、という意見も。ショールールを把握していないクラークも多いという意見。ショー前のスチュワードとのコミュニケーションもしっかりお願いした

い。5分でも10分でもいいから。
[新本]話をまとめるのは難しいですが、最低のクラークフィーは確保してもらって、あそこは高いからいい、あちらのクラブはケチだ、とはいわずお願いしたい。駐車場などの便宜は、クラブが用意してくれる場合には受けるが、自分から要求するものではない、ということで、この議論をまとめたいと思います。(決議事項ではないので、採決なし)

[ジャッジフィーについて]
[新本]次の協議事項はジャッジフィーですが、最低額を下回ることがある、ということか。
[小泉]そうです。クラークと同じように、たくさん猫が集まればそれなりの金額をいただいで、それプラス交通費をいただいでいい、規定に従って。
[新本]昨日の1day6リングショーでも、何人かのジャッジからは、交通費の請求書をいただきました。
[小泉]毎回、ジャッジフィーについては議論になるが、お金のやりとりですから、なかなかきちんとならない。
[新本]基本的には、外国人ジャッジの方々と同じように、請求書をクラブに出して頂く、ということですね。多く払う分にはかまわない、ということです。 [異議なし]

[リジョン行事へのジャパンリジョン所属クラブの協力について
のお願い]
[小泉]東京でイベントがある時には、関東エリアのクラブに協力していただきたい。色々なクラブのご協力を、これからの2年間もよろしくお願いいたします。
[早田]何を協力したらいいのかわからない。出陳することも協力だし、スタッフとして働いてケージを組み立てるのも協力だし。どんなスタッフが必要かということを知らせて欲しい。各クラブから1人出してね、だとか。ディレクタとスタッフが各クラブに声をかけるように。色々案内は来るけれど、案内を送っただけではだめで、個別に声をかけていかないとなかなか協力は得られない。協力しづらい雰囲気にならないように。
[佐藤や]具体的な仕事を示して、いつどれくらいの人が必要、というのを示してもらえば参加しやすい。項目を作ってもらえれば、協力できるクラブがあるだろう。
[小泉]早速10月のウォリアファイから、そういったご協力をお願いすることにしましょう。 [拍手]
[新本]ところで現在、会議に参加されているクラブが33、委任状が8で、参加クラブ総数41です。
[小泉]こんなにたくさんの参加をいただいたのははじめてと思います。たいへん感謝しています。

[CFA以外の動物愛護団体等への寄付行為の適正化について]
[小泉]たとえば、CFAジャパンリジョンがプロジェクトチームを作って、お金を集めて、ウィン財団や日本の動物愛護団体に目標を持って寄付しよう、というのはやったらいいと思うが、これまで募金やバザーをキャットショー会場でやってお金を集めた方々が、そのお金をどこに使ったかの報告がきちんとして行われていない。不明朗な会計の団体には、ショー会場で募金行為は許可しないほしい。具体的にどの団体、というのは支障がありますので申し上げられないが。
[早田]盲導犬組合だとか、そういったものならしっかりしててわかりやすい。これまでの募金については、リジョンが承認して募金したのではないか。各クラブがそれぞれのショーで承認しているのか。
[新本]たとえばそのショー会場で10万円集まりました、ということまでは話はあっても、どこそこの愛護団体に寄付します、

という当初の説明が実行されていない場合もあると聞いた。
[阿部勇]一般の出陳者や見学者から見た場合、個々のクラブについてはわからない、CFAがキャットショーをしている、と見られる。CFAとしてやっている募金、といわれた場合には、けっこうみなさんお金を出してしまう場合もある。
[守谷]CFAのショー会場で募金をしていれば、各クラブじゃなくCFAが集めていると出陳者も思ってしまう。
[田村朱]ジャパンリジョンが認めた募金かどうかはともかく、そうやって集めたお金が、いったいどこに行ってしまったかがわからないのが困る。
[若松]一出陳者としてショーに参加した時に、たとえばジャッジの方が「今日は募金箱を向こうに置いてあり、集めたお金は寄付をしますから募金下さい」といわれると、出さなくちゃと思う。盲導犬協会などのちゃんとした団体なら、きちんと領収書も出る。しくみができている。ところが、収支報告もない募金があって、どこに行ったか誰も知らない。CFAがやっているのか誰がやっているのか、金を入れる人の勝つてとは言え、ジャッジがそれを誘導していたのは問題だ。
[佐藤や]これからCFAのキャットショーで募金等をする場合には、リジョンに通知する、ということにしては。ショー会計が立ち会うだとか、いくら集まったと報告するなどしてほしい。
[新本み]せっかくウェブサイトもあるのだから、いくら収入があってもいくらか愛護団体などに払ったということオープンにすればよい。募金を行う場合にはリジョンに通知し、集まった金額や寄付の結果も報告する、ということ申し合わせでどうか。
[拍手で承認][雑談部分省略]

[出陳1頭あたり50セントがCFA本部で愛猫活動に活用されることの周知]

[小泉]1頭の出陳につき、CFA本部に50セント、リジョンに50セント入る。猫を出陳することがCFAの愛猫活動を助けることになることを知って頂きたいというお願いです。
[若松]初心者やクラブに所属していない方々は、自分の払った出陳料がそのように役立っている事を知らない場合も。
[小泉]ショーカタログに書いて頂けるといいですね。

[ブリーダーリンク、クラブリンクの無料化]

[新本]これはお金のことなので、協議事項でみなさんに諮らなくてはならないのですが、いままで3,000円をもらっていたリンクを無料にしたいということですね。

[小泉]櫻井勝英さんがリンクの担当でしたが、ちょっと寂しい数しかありません。無料にさせていただいて、みなさんにリンクしていただきたい。他の団体に主に出演している方をどうするかということ。

[佐藤や]申し込んだ人のサイトを担当が見に行ったら。

[稲波]CFA以外の団体の宣伝ばかりだったり。

[小泉]ただ、他団体を排除するわけではなく、

[島田ゆ]他団体の詳しいショー日程や、その団体のタイトルを派手に書いてない、主にどちらに出陳しているかなどでの判断は。

[新本み]私はCFAメインでやっていますが、他団体のタイトルも書いている。リジョンサイトにリンクするためにCFAタイトルだけのサイトを作るのは手がかかるし、他団体でも通用する猫であることは誇りだ。ライン引きするのは難しい。スタッフで判断して協議するのは。

[平木]個人のホームページを審査するのはとてもたいへん。悪意を持ってウィルスを仕込んでいるサイトもあり得る。一定の基準を提示し、それに適合するサイトは掲載してはどうか。

[新本]リジョンのウェブサイトメンバーで基準を協議することにしたい。

[平木]最低でもCFAキャットリーネームを持っていることが必

要。

[蟹瀬]CFAにキャットリーネームを持っていたり、CFAのクラブだったり、それ以上のチェックは難しい。

[新本]ガイドラインについてはウェブスタッフが検討して明示することにして、それでは、クラブ・ブリーダーリンクの無料化について採決します。まず反対の方、いらっしやいませ。賛成のクラブ、全員です。可決されました。[拍手]

[お行儀の悪い出陳者について]

[新本]これは私が書いたが協議事項というより話題提供。審査中にジャッジに自分の猫について話しかけたりする出陳者が。また、どこが悪いので負けたんだ、というようなことを言っている出陳者も。クラブのメンバーの方々色々教えてあげてほしい。

[守谷]クラブに入っていない出陳者もあり、時々ショーカタログにマナーについて書いておくとよいのでは。

[早田]箇条書きでこういうことはマナー違反、というのをまとめておいては。

[小泉]ウェブサイトにおいておくといいですね。

[平木]概要しかまだないのですが、これからサイトに入れていこうと考えています。

[佐藤や]ジャッジ側から言わせていただければ、これが私の猫よ～と言わんばかりに、ゆっくり持ってくる出陳者がいる。ああいうのも、やりすぎと思う。

[島田み]出陳者同士のいじめのようなものも聞いている。猫を出陳したいのに、出すな、と言われて泣いていると。

[小泉]いじめられている人があったら、私のほうに相談して下さい。芽を摘まないといけません。何にも知らない初心者はキャットショーの人たちの中になかなか入っていけない。みんな猫のナンバーで会場を走り回っている。競技なので殺気立っているように言われる。

[早田]他の団体のショーでは殺気だってないかもしれない。

[高野え]アメリカで出演している時に、前のリングでの口ゼットをもったまま次のファイナルに猫を連れて行って、そういうことはしないほうが良いと注意されたことがあった。何気なくやってしまうことになかにも、ショールールやマナーにかなわないことがある。

[阿部勇]いや、初心者初心者というけれど、けっこうマナーの悪いのはベテランだったりします。[笑]

[櫻井か]新本さんが書いているなかに気になったことが。ダブルケージにオトナを2頭入れてもいいのでは。シングルあたり、オトナ1、子猫なら2で、ダブルだったら、子猫4、オトナ1と子猫2を入れてもいいと聞きました。ご確認を。

[新本]ショールールにはシングルケージに子猫2頭まで、としか書いてなかったの、勘違いしていました。申し訳ありません。正式にCFA本部に聞いてみます。

[TICAのショーがさかんになってきた件]

[小島ま]Cats誌のショースケジュールを見ていたら、お配りした資料のように、TICAのショーが非常に増えていて、CFAのショーと日程が重なっている部分が多い。このところ、CFAで100頭そこそこそれ以下のショーが続いているのは、そのせいかと。どのようにしたら、たくさんの猫が集まって楽しいショーが開催できるか、考えていただければと思う。いくつかのクラブは赤字覚悟の安い出陳料でショーをやって、まずまず猫を集めているが、そういうショーばかりでもない。スポンサーをみつけてきたり、色々な事を考えて欲しい。ここで話をしても結論が出るとは思わないので、来年1月のクラブミーティングの時までに、なにかうまい方法が見つかるといい。秋からのショーで猫がたくさん集まってくるならそれでいいが。

[早田]各クラブにリジョンから補助する、というのはいかがか。

[櫻井と] どういう目的でキャットショーを開催するか、という本質が問題では。ショー主催者の都合だけでやっているショーが多いのではないか。無理矢理エントリーを取ってくる、クラブ員に割り当てや、アワード走っている子プラス だとか、片づけ手伝えだとか。コンペティションであるが、それがほんとうに誰にも公平で気持ちのいいものなら、リジョンからの補助もいいかもしれないが、今の状況では、いかがなものか。儲かるからやる、儲からないならやめる、というのではおかしい。TICAのショーが多いからCFAのショーの出陳が少ないとは思わない。CFAはブリーダーがけっこう強くて、つんつんけんけんしているところもあって、それがまた面白い(笑)。CFAのコンペティションの面白さ、それで人を集めるというのがいい。しかし、私のような者は結構言えるからいいけれど、若い人たちは怖がってしまうところもある。リジョンからNWを出すことも夢ではあるが、アメリカのキャンペーンキャットと直接たたかっているのを、勝ったと言えるのかという疑問もある。そういうことはないと思うが、アメリカと日本の猫についてのダブルスタンダードと言うのも困る。

[早田] どういうのが楽しいショーなのか、というのを考えていきたい。

[小島ま] それぞれのキャットショーが尻すぼみになるのは寂しい。TICAとライバルというか競争していきながら、猫をたくさん集めて楽しいキャットショーをしていきたい。猫をたくさん集めるための手法を考えていきたい。

[島田] 楽しめるショーというのを考えたい。出陳者もジャッジも、主催者も。

[小泉] 私の最初の猫は、黄色いリボンもつかないペットタイプ。まあ悔しい、いつかいい猫を作ってやると頑張ってる31年。その時にいい思いをしていたら、今はなかったかもしれない。

[田野] キャットショーに参加しはじめた頃、なんであのジャッジは入れてくれたのか、こちらはだめだったのか、と思って、あれこれ考えて楽しかった。自分で、猫のいいところ悪いところを考えて。ジャッジも猫の欠点を言うのはいやだが、色々猫についてのお話をさせていただくと嬉しい。

[島田ゆ] どこのショーに行っても、同じような顔ばかりだ。なるべく新しい人を勧誘してくるようにつとめているが、ショーにどう参加したらいいかわかりにくい。

[若松] キャットクラブがショーを主催しているが、クラブは場所を提供しているに過ぎない。同じブリードの中でベテラン同士でいがみあっているのでは、初心者は殺伐とした雰囲気を感じて帰るだけ。ジャッジがぼろっと猫の欠点を言った場合に、往々にして[ろくでもないジャッジ]のように取られることも。しかし、ブリードしていくための勉強になる場合もある。

[守谷] 欠点を言わないのがジャッジのマナー。

[若松] 欠点というより、こちらの猫はここが優れているなどの評価をいただけると出陳者は嬉しい。

< 中略 >

[新本] そろそろクラークミーティングですので、この議論はこのあたりにして、1月のクラブミーティングで続きを話し合いたい。

[その他]

[佐藤や] 議題にはないが、CFAジャパンリジョン年会費を払っているクラブと払っていないクラブは同じ扱いなのか。

[小泉] 未納クラブにはお知らせなどの連絡は行かない。本日本年会費を集めますのでよろしく願います。それでは本日はお暑い中、ありがとうございました。[拍手]

【緊急】CFA ジャパンリジョンからのお知らせ

猫の輸入検疫制度の変更予定と10ヶ月未満の子猫の輸入自粛要請について

平成16年7月20日付で農林水産省は、10ヶ月未満の犬猫の狂犬病非清浄国からの輸入を自粛するよう、関係団体へ要請をした旨、プレス発表がありました。

新しい制度がいつから施行されるかは明らかではありませんが、非清浄国から猫を輸入する際の手続きは以下のように変更される見込みです。

1. マイクロチップ埋め込みの義務化
2. 狂犬病ワクチン接種(生後3ヶ月以降、マイクロチップ埋め込み後)、1ヶ月以上の間隔をあけて2回以上接種
3. 血液中に十分な抗体価があることの証明(検査)
4. 抗体検査から6ヶ月の待機期間(ただし検査から2年以内)
5. 狂犬病にかかっていない、可能性のないことの輸出国の証明書
6. 以上を満たす猫は、係留期間を12時間以内とする(即刻解放される、という意味)
7. 施行後、8ヶ月程度の経過期間を設ける(現行制度の2週間係留を適用する場合もあるとの意味か?)

農林水産省では以下の日程で作業を進めています。

7月20日	第3回犬等の検疫制度検討会 新たな輸入検疫制度の概要の決定
7月21日以降	パブリックコメントの募集 WTO / SPS通報 関係機関、団体等への説明会
9月上旬	第4回犬等の検疫制度検討会 報告書の取りまとめ パブリックコメントに対する検討
(未定)	省令改正(公布)
(未定)	省令改正(施行)

詳しくは以下のサイトをご覧ください

動物検疫所

<http://www.maff-aqs.go.jp/>

プレスリリース

http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20040720press_7.htm

新制度の概要(省令案)

http://www.maff.go.jp/www/public/cont/20040722pb_1b.pdf

パブリックコメントの実施(制度改定に関する意見募集、
8月21日締め切り)

http://www.maff.go.jp/www/public/cont/20040722pb_1.htm

[記録, 編集, 新本洋士, 新本美智枝]